

防衛装備庁、エン・ジャパンを通して 先端研究の企画・推進を担う専門人材を10名以上採用！

24年10月新設の研究所で初採用。常勤職員に加えて副業職員の採用にも成功。

エン・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木孝二）は、2024年3月に防衛装備庁の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』（<https://www.enjapan.com/>）を実施。2024年10月に新設された防衛装備庁 防衛イノベーション科学技術研究所において、革新的研究プログラムの企画・推進を担う「プログラスマネージャ」を初公募した結果、常勤・副業あわせて10名以上の採用が決定しました。下記、入庁者の経歴+コメントと、防衛装備庁 技術戦略部技術振興官・手島氏のコメントを紹介いたします。



プレスリリース：<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2024/36252.html>

特設ページ：https://www.enjapan.com/project/atla_2403/

※上記プレスリリースや記事は公募開始時（2024年3月7日）に掲載されたものです。

入庁者コメント

プログラスマネージャ・男性（常勤職員）

前職：出版社にて、記者、副編集長、編集長、編集委員として先端技術に係る報道等に従事。

募集案内の「社会課題を解決し得る新たな機能・技術の創出」に目がとまり、36年にわたって先端技術を追いかけてきた専門記者としての目利きや人脈がお役に立てるのではないかと考え、応募いたしました。

現在はプログラスマネージャとして、防衛省・自衛隊が将来直面するであろう課題の解決に向けた、従来の延長線上にない発想で研究活動に取り組んでいます。自分は研究開発の経験がなく、博士号も持っておりませんので、全くのゼロからのスタートとなりました。

先行きに不安を覚えることも少なくありませんが、それを上回るやりがいを感じています。経験豊富な他のPMと懇談する機会も多く、いただいた気づきやアイデアが大いに励みになっています。

プログラママネージャ・女性（常勤職員）

前職：大学・研究機関においてライフサイエンス系の研究に従事。

今回、この防衛イノベーション科学技術研究所の創設にあたり、その指針を「挑戦的な目標を設定し、失敗を恐れず、従来の常識を覆すブレイクスルーを起こす」と掲げてプログラママネージャを募集していました。

そこで、研究者として心に温めていた「こんなことができたらいいな」「これができたら面白いだろうな」といった、まるでアニメや映画のような空想を本当に実現できるかもしれない、と興奮し、応募を決意しました。

新しいことにチャレンジすることは常に困難が伴いますが、だからこそ仲間と協力し合い、得意分野を生かして意見交換し、強固な関係を築いています。日本の科学技術の発展にも貢献できると、みな意気込んでいます。

防衛装備庁 コメント

防衛装備庁 技術戦略部技術振興官 手島 哲郎氏

防衛装備庁は、エン・ジャパンの協力も得て、革新型ブレイクスルー研究の企画や進捗管理を行なっていた「プログラママネージャ（PM）」の募集を行ないました。反響も大きく、結果として我々の期待を上回る多くの方に御応募いただき、学界、産業界等の各界で顕著な活躍をされておられる多様な方々にPMとして来ていただくことになりました。

PMの方々には、令和6年10月に新設された防衛イノベーション科学技術研究所において、早速、研究の企画に着手いただいておりますが、先端技術を目利きし、育て、将来の防衛省・自衛隊や社会を大きく変えうる新たな機能・技術の創出に向けて、多様な方々の様々な知見や、クリエイティブな発想を最大限に生かしていただき、挑戦的な目標にリスクを取って果敢にチャレンジし、従来の常識を覆すブレイクスルーを実現していただきたいと思います。

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を実施。『エン転職』『AMBI』『ミドルの転職』とターゲットの異なる求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けました。



「ソーシャルインパクト採用プロジェクト」とは



<https://www.enjapan.com/>

社会的なインパクトが特に大きい人材採用「ソーシャルインパクト採用」を、エン・ジャパンが全社を挙げて支援するプロジェクトです。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO/NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー……等々、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこだわって支援しています。優れた能力を「より良い世の中を作るため」に使いたい方と、より良い世の中を作るために優れた人材の力を必要とする団体を結びつけ、社会の課題解決を加速させていく一大プロジェクトです。

プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。
担当：中林 TEL：03-3342-6590 / MAIL：social_impact@en-japan.com

プロジェクト経由入職者の活躍に迫るYouTube番組『Impactors』

『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』公式YouTubeチャンネルで公開中！

https://www.youtube.com/@socialimpact_en

■ 第1弾



<https://youtu.be/P7t3GywYJRU>

■ 第2弾



<https://youtu.be/OCyrr1YcwaQ>

■ 第3弾



<https://youtu.be/O91DphxTHSQ>

■ 第4弾



<https://youtu.be/-H3HT2WTYwQ>

本ニュースリリースに関する
お問い合わせ先

広報担当：清水・高田・齊藤・高田（竜）・國島

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL：03-3342-6590 MAIL：en-press@en-japan.com